

お金教育はどのようになされているか

山口 洋子 議員



【問】近年、消費者金融のグレーゾーン金利を無効とする判決が最高裁で下される明るいニュースもあったが、老人の振込め詐欺など消費者にとって暗いニュースも多い。これらは子どものころからの教育が大切だと思われる。東郷町のお金教育はどうなっているか。

【教育部長】金銭教育は、健全な金銭感覚を養い、物やお金を大切にする等を身につけさせ、それを通じて自立して生きることででき、社会形成者としてふさわしい人間形成を目指す教育と思っている。生活と密着しているだけに特に家庭との連携も大切であり、地域社会との連携も大切と考え



煙の体験

【福祉部長】本人同意を取りながら、地域にお願いし、整備していきたい。

【問】名簿や地図作りは。

で検討する。

る。取組みは社会科、生活科、家庭科などを中心として位置付けている。

【問】地域での防災訓練の状況は。

【総務部長】毎年、駐在員会議で各地区「自主防災組織」での実施をお願いしている。

【問】今後の予定は。

【総務部長】昨年からの地区の「避難所立上げ」を意識した訓練を行っている。順次進めていきたい。

【問】老人等、弱者対策は。

【福祉部長】今後、要介護、寝たきり等の方々の安否確認や避難所への誘導など、高齢者でも支援の必要な方々を絞り込んで検討する。

防災訓練

3人乗り自転車で子育て支援を

若園ひでこ 議員



【問】県費で、購入している安全基準適合の3人乗り自転車の利用状況は。

【福祉部長】いこまい館の総合受付ロビー付近に1台展示している。

【問】まずは、子育て支援課などのある役場庁舎ロビーに展示すべきでは。

【福祉部長】管理を担当する課と、協議をしたい。

【問】展示方法以外による普及啓発をしているのか。

【総務部長】7月末に、いこまい館の芝生広場周辺での試乗キャンペーンが雨天で中止となった。日程の調整を早く終え、実施していきたい。

【問】県下57市町村の内、17の市町で、レンタルを始めている。東郷町も始めてみてはどうか。

【福祉部長】レンタルがなじむかどうか、わからない。普及啓発に努める。

【問】積極的な普及啓発には、台数の増加も必要。新たな購入の申請が可

能。この考えはあるか。

【総務部長】積極的な追加はしない。

空地への苦情処理対応

【問】空地への苦情処理の過程において、東郷町役場の信頼を損ねる事例があった。説明を求める。

【総務部長】役場と自治会との連携行為が抜けていたと認識している。自治会役員さんと共に面談をし、陳謝をした。

【問】連携行為のマニュアル化をしているのか。

【総務部長】連携と言う部分を挿入した。今回のことを教訓とし、連携を深めるものとなっている。



3人乗り自転車